

| | |
|---|--|
| 検索日 | 令和3年 6月 9日 |
| キーワード | 奈良県保育人材バンク |
| 気になった言葉 | |
| なぜ気になったのか | 保育所が不足し、子どもを預けられない保護者多いが、このような取り組みがその問題解決につながるのではと感じたから。 |
| 資料名および事例名 (事例のタイトル) | 県民だより 奈良9月号 「保育所・放課後児童クラブで働きたい人を応援！」 |
| 発行者、著者名(作成組織等) 作成年(出版年等) | 奈良県広報広聴課 令和2年9月1日発行 |
| 「どのような」方法・取り組み のか? | 社会福祉協議会が、仕事を探している人と事業所とのマッチング、就職のための研修や職場体験等を行い、就職を無料で支援している。 |
| 意義(目的) 何に役立てようとしているのか? どのような「課題」を設定しているのか? | 保育に関わる人材不足を解消する。 |
| 資料を見て、あなたが知らなかった事例や、理解が深まった点を書いてください。 また、疑問に思ったこと等も書いてみましょう。 | ・事業者と就業者の間に行政が入って、就職を支援していること。 ・自分が住んでいる市町村では、保育所の待機児童はどのくらいいるのか気になった。 ・他の業種についても人材バンクが存在するのか。 |

課題研究ワークシート⑤ 課題設定に向けて「研究課題を育てる」

提出日 1回目 2回目
2年組 番 () 講座番号 ()

- これまでの過程をこのワークシートを使って、整理していきましょう。
1. 「一度書いたら終了!」ではなく、研究課題を育てていきましょう。「行ったりきたり」します。
 2. 目的、方法、時期をいつも念頭に置きましょう。
 3. すぐに答えが出ていませんか。調べ学習で終わっていませんか。独りよがりになっていませんか。思い込んでいませんか。
 4. 「定義が曖昧なのは?」「本当にそう言えるの?」「研究手法は実現可能なの?」と自分で「ツッコミ」を入れながら、研究課題を育てていきましょう。
 5. 同じグループ(講座)の人もしくは先生に、あなたの思考の過程を聞いてもらいましょう。聞く人は自分に「ツッコミ」を入れてきたように、相手の言っていることを輪呑みにしないようにしましょう。

■探究の出発点興味関心のあること、探っていききたいテーマ

■研究課題 (リサーチクエスト) テーマのどの部分を掘り下げますか。「問い」の形で書いてみよう。

■目的について考えてみよう。なぜその研究課題を追究したいのですか?

例) ○○という点で、重要だと考えるから。/ △△という点で、○○の役に立つと考えるから。

■答えの見通し(仮説) 具体的にどのようなことを明らかにしたいですか。どのようなことを他者に伝えていきたいですか。

☆表現の仕方として、作品を製作する(絵を描く、模型を作る等)はもちろんOKです。
☆調べて分かったことを書く(すでに答えが出ているもの)ではなく、「自分の」考えを書きます。

③ 理由・根拠 ②で書いたことを多くの人に伝えるには、何が必要でしょうか。

○自分で開発した「オリジナル商品」を営業するつもりで、考えてみましょう。「これ、おいしいですよ」だけでは相手は選んでくれません。

○自分なりの考え、アイデア、意見をまず持つことを大切にしてください。それに正解はありません。ただし、それをより多くの人に納得してもらうには、独りよがりですすめては、せっかくの考えが相手には伝わりません。そこで、複数(できれば3つ、少なくとも2つ)の根拠を挙げてみましょう。先行研究から先人たちがどのようなアプローチをしているのか、参考にするのも良いでしょう。

○新型コロナウイルス感染拡大防止策がとられているように、先行事例が十分にない場合があります。また「その場」で判断して、その場にいる人たちの意見で判断する必要がある時があるように、大多数(定義が必要)の人が「そうだ」と思える理由と、可能な限りその根拠を「かき集める」ことも時にはあります。柔軟に考えてみましょう。

| 必要な情報 | どこから(出典元)?どのように(方法)? |
|-------|----------------------|
| | ← |
| | ← |
| | ← |
| | ← |
| | ← |

④ 計画をたてる ③で書いた根拠を得るには、枠内①以降何を必要としますか?どのような手法で、探究活動を行いますか?計画をたててください。

| | 何をするかを書く | いつまでに? | 完了 |
|----|---|--------|----|
| 1 | 研究テーマ(課題)について知識・情報を得て整理・分析をする 必須 | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |

☆「-」について、書籍を読む。「~」についてインタビュー調査をするための準備をする。等、具体的に書く。

2年組 番 () 講座番号 ()

ワークシート④ 研究アワードライン (ポスター設計用)

研究テーマ

動機(なぜこのテーマから、研究課題を設定しようと思ったのか「きっかけ」を書きます。)

研究課題(リサーチクエスト)を問いの形で書きます。
 答えの見通し(結論ではなく仮説。研究課題に対してどのような答えを導きますか、あなたの考えを書きましょう。またその答えが、あなた以外の誰かにどのような影響を与えられるかを書きましょう)

チェック項目
 使用している言葉の定義が明確になっている
 研究の対象が明確 (青い本 pp. 52-53 a / b)

立証するのに必要な情報③

立証するのに必要な情報②

立証するのに必要な情報①

出典・手法(どこから、どのように)

出典・手法(どこから、どのように)

出典・手法(どこから、どのように)

今後の展望(新たな問い)